

エコアクション21

環境経営レポート



作成年月日 : 2021年10月5日
対象期間 : 2020年8月～2021年7月

株式会社 スパット北上

1. 環 境 経 営 方 針
2. 事 業 概 要
 - 事業所名及び代表者名・所在地
 - 会社沿革
 - 環境管理責任者及び担当者連絡先
 - 事業の規模
 - 認証登録範囲
 - 実施体制
3. 中 期 環 境 目 標
4. 環 境 経 営 目 標 と 実 績
5. 主 要 な 環 境 経 営 活 動 計 画 の 内 容
6. 環 境 経 営 活 動 の 取 組 結 果 の 評 価
7. 環 境 関 連 法 規 へ の 違 反 、 訴 訟 等 の 有 無
8. 代 表 者 に よ る 全 体 の 評 価 と 見 直 し
9. 事 業 活 動 の 内 容
 - 主要設備
 - 許可の内容
 - 処理実績
 - 処理方法
 - 処理料金
10. 処 理 実 績
11. そ の 他
 - 地域貢献活動
 - 教育・訓練の実施状況
 - 問題点の是正措置・予防処置
 - 緊急事態の想定・訓練・是正の実施状況

1. 環境経営方針

環境理念

何事にもスパットとしている姿勢で取り組み、「壊すけど創る」を経営理念とする株式会社スパット北上は、すべての事業活動で環境に与える影響に配慮し、常に課題を見つけ出し解決に向けるPDCAサイクルを実践するとともに、環境にとって有益であることは何かを日常の営業活動を通じて全社員で精一杯のネットワークを活用し挑戦を決して諦めません。

- ①全てにおいて最優先するのは命の尊厳です。そのためには自然環境に対する配慮は最優先に位置付けられます。今般の課題は、環境配慮に取り組むことの重要性を理解し行動できる人材の育成と積極的なカーボンニュートラル及び資源枯渇の抑制への取り組みです。そして将来を見据えたチャンスは、共に挑戦に立ち向かえる強い組織力と今ある全ての経営資源です。
- ②地球温暖化に影響するCO2の排出抑制およびあらゆる資源枯渇の抑制に取り組むことを習慣化します。
- ③エコアクション21ガイドラインに従い環境経営の継続的改善と環境関連法規の順守し、全社員一丸で取り組み、すべての施設と現場の営業活動において開示し、活動の輪を広げ続けていくことを決意し地域のみならずとお約束します。

行動指針

株式会社スパット北上は全ての事業活動で環境へ与える影響に配慮し、次の方針に基づき環境改善活動を推進します。

1. 建設業及び産業廃棄物処理業において発生する廃棄物の6Rの推進に努め、環境保全に寄与します。
 - ・リデュース(削減)
 - ・リユース(再利用)
 - ・リサイクル(再生利用)
 - ・リフューズ(購買拒否)
 - ・リペア(修繕)
 - ・リターン(返還)
2. 全事業活動に使用する「資源」「エネルギー」「水」の投入の削減、及び、「CO2」「水」の排出・排水の削減に努めます。
3. 事業活動で使用する運搬車両及び建設機械の騒音・振動の抑制に努めると共に省燃費運転を実施し、排ガスの抑制に努めます。
4. 環境保全の意識向上のため環境教育を実施し、従業員一人ひとりが地域社会の一員として環境対策に取組み、地域の人々の安全または保全に努めます。
5. 事業活動の全てにおいて法令を遵守し国や地方自治体などの環境に関する規制・その他の要求事項を遵守します。
6. エコアクション21のガイドラインに従い事業活動を運用し、維持・改善に努めます。
7. 環境経営方針は全ての従業員に周知すると共に、取組内容は社外の求めに応じて開示します。

制定 平成20年 8月 1日
改訂2版 令和 2年 4月 1日
改訂3版 令和 3年 4月 1日

株式会社 スパット北上

代表取締役 千葉智英

2. 事業概要

事業者名、代表者名及び所在地

- 商号 株式会社 スパット北上
- 代表者名 代表取締役 千葉 智英
- 所在地 まるっとセンターむらさきの(本社・積替え保管施設)：岩手県北上市村崎野14地割63番地3
まるっとセンターいなせ(中間処理施設・安定型最終処分場)：北上市稲瀬町上台648
まるっとセンターごとうの(廃ガラス発泡資材製造工場)：北上市和賀町後藤1-670-1
盛岡営業所：盛岡市永井23-33-9

会社沿革

- 設立 昭和38年3月 八重樫組を設立
- 創設 昭和47年3月 (株)八重樫組として創業
平成17年8月 (株)スパット北上に社名変更
- 資本金 50,000千円

管理責任者及び連絡先

- 環境管理責任者 常務取締役 小野 順
担当者 後藤 栄莉香
- 連絡先 電話 0197-62-3636 FAX 0197-62-3637
E-mail sk-honbu.4810@spat-k.net
URL <http://www.spat-k.net/>

事業規模

事業年度	2018年	2019年	2020年
売上高(百万円)	1,231	1,242	1,685
工事件数(解体工事)	304件	230件	200件
(土木工事)	29件	1件	7件
収集運搬量	21,677t	17,683t	19,514t
中間処理量(稲瀬処分場)	28,623t	28,561t	32,115t
最終処分量(稲瀬処分場)	154t	745t	740t
最終処分量(自社排出分)	780t	759t	867t
従業員数	49人	51人	52人
敷地面積	51535㎡	84657㎡	84657㎡

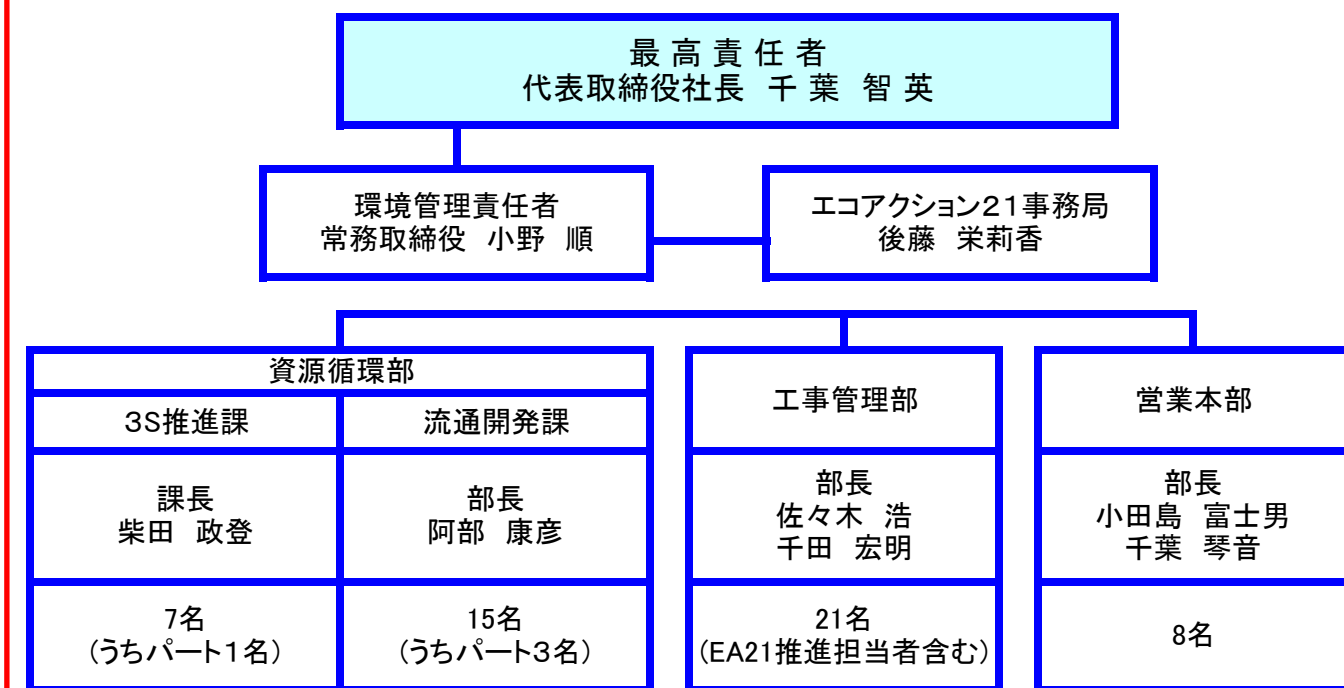
事業内容

産業廃棄物収集運搬業、一般廃棄物収集運搬業、産業廃棄物中間処理・最終処分業、
建設業(土木、とび・土工、舗装、解体)

認証登録範囲

株式会社スパット北上全社・全事業活動・全従業員

【 エコアクション認証登録範囲 】



■ 役割と責任・権限

役割	担当者	責任・権限
最高責任者	代表取締役社長	1.環境管理責任者の任命、有効な実施体制の構築。 2.環境管理責任者からの報告を受け全体の評価・見直しを行う。 3.経営における課題とチャンスの整理と明確化。 4.取組に対する資源を用意する。 5.環境経営方針(理念・行動指針)を策定し、全社員に理解と実現を通達する。
環境管理責任者	常務取締役	1.最高責任者に代わってシステムを構築し、運用する。 2.最高責任者に結果を報告する。
EA21事務局	エコスタッフ	1.環境管理責任者に代わってデータの収集を行う 2.各部署へEA21の達成目標を周知する。 3.必要な教育訓練を計画し、実施する。 4.環境法令の順守状況や各部署の取組の実施状況を把握し、環境管理責任者に報告する。
部門長	各部長	各部内において、 1.省資源、省エネ、節水を奨励・実施する。 2.必要な教育訓練を計画し実施する。 3.EA21環境経営目標達成を推進し、チェックし、環境管理責任者の了承の下、必要なのは正処置・改善を行う。 4.公害防止、緊急事態への予防処置を行う。
EA21推進担当者	現場代理人、職長	1.環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚。 2.社内規則と環境経営方針を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加し、元請業者や下請業者にも理解と協力を得られるよう努める。
社員		1.部門責任者の下、省資源、省エネ、節水に努める。 2.EA21取組に関する教育訓練を受ける。

3. 中期環境経営目標

No.	環境経営目標		基準値(改定)	前年度実測値	単位	中期目標			
			2019年度	2019年度		2020年度	2021年度	2022年度	
①	総エネルギー投入量の削減	購入電力	112,202.00	112,202.00	kwh	-2.0%	-2.0%	-1.0%	
		化石燃料	灯油	7,497.40	7,497.40	ℓ	-2.0%	-2.0%	-1.0%
			LPG	49.13	49.13	kg			
			A重油	32,450.00	32,450.00	ℓ			
			軽油	158,257.71	158,257.71	ℓ			
			(車輛) ガソリン	92,257.22	92,257.22	ℓ			
			(車輛)	1,056.25	1,056.25	ℓ			
		販売電力量	88,943.00	88,943.00	kwh	-	-	-	
②	水資源投入量の削減	上水 地下水	261.0	261.0	m ³	-1.0%	-1.0%	-1.0%	
③	CO2排出量の削減	CO2排出量	873457.9	873457.9	kg-CO ₂	-2.0%	-2.0%	-1.0%	
④	廃棄物総排出量の削減	一般廃棄物	814.9	814.9	kg	-2.0%	-2.0%	-1.0%	
	建築廃材の リサイクル率の向上	建築廃材	85.6	85.6	%	2.0%	2.0%	1.0%	
⑤	廃棄物最終処分量の削減	最終廃棄物	758.58	758.6	t	-1.0%	-1.0%	-1.0%	
⑥	排水量の削減	上水 地下水	261.0	261.0	m ³	-2.0%	-1.0%	-0.5%	
⑦	環境保全意識の向上	社員教育 緑化活動	2 1	2 1	回/年	2 1	2 1	2 1	
⑧	地域環境活動	ボランティア活動	27	27	回/年	5回以上	5回以上	5回以上	
⑨	公害及び苦情ゼロの継続	公害・苦情件数	0	0	件/年	0件	0件	0件	

2020年度より、購入電力の二酸化炭素排出係数は、2019年度実績値を使用

東北電力(株)0.521kg-CO₂/kWh、(株)おトクでんき0.506kg-CO₂/kWh、(株)ハルエネ0.509kg-CO₂/kWh

4. 環境経営目標と実績

環境経営方針を達成するために、下表に示す環境経営目標を立て取組を実施しました。2020年度は下記に示すとおり18項目中7項目が目標を達成し、11項目が未達成となりました。

今年度は、年間の売上高が昨年度と比較して増加したため、燃料使用量を中心に目標未達項目が多く見られましたが、75%以下の達成率となったものは1項目に抑えられました。総売上高比でも削減となっているため、取組は的確に実施されていると考えます。スーパーソルの受注・製造量は安定してきましたが、電力を多く使用する発泡スチロール減容機の稼働率が増加したり、コロナ禍により常時換気を実施していたため、空調が困難で個人用暖房器具を使用する者が増え、電力使用量が大幅に増加してしまいました。基準値を改定したので、勉強会等実施しながら取り組んでいきたいと思っております。

No.	環境経営目標	基準値(改定) 2019年度	単位	目標値 2020年度	実績値 2020年度	達成率 (%)	判定	
①	総エネルギー投入量の削減	購入電力	112,202.0	kwh	109,958.0	163,058.0	67.4%	×
		総売上高比	90.3	kw/百万円	65.3	96.8		
	化石燃料	灯油	7,497.4	ℓ	7,347.5	7,276.0	101.0%	○
		総売上高比	6.0	ℓ/百万円	4.4	4.3		
		LPG	49.1	kg	48.2	45.7	105.5%	○
		総売上高比	0.04	kg/百万円	0.03	0.03		
		A重油 ^(※1)	32,450.0	ℓ	31,801.0	23,850.0	133.3%	○
		総売上高比	26.1	ℓ/百万円	18.9	14.2		
		軽油(重機)	158,257.7	ℓ	155,092.6	173,473.0	89.4%	△
		総売上高比	127.4	ℓ/百万円	92.0	103.0		
		軽油(車両)	92,257.2	ℓ	90,412.1	98,516.2	91.8%	△
		総売上高比	74.3	ℓ/百万円	53.7	58.5		
		ガソリン(機械)	1,056.3	ℓ	1,035.1	1,345.6	76.9%	△
		総売上高比	0.9	ℓ/百万円	0.61	0.80		
		ガソリン(車両)	25,680.2	ℓ	25,166.6	25,319.5	99.4%	△
総売上高比	20.7	ℓ/百万円	14.9	15.0				
	販売電力量	88,943.0	kwh	89,832.4	81,376.0	90.6%	△	
②	水資源投入量の削減	上水、地下水	261.0	m ³	258.4	292.0	88.5%	△
		総売上高比	0.2	m ³ /百万円	0.2	0.2		
③	CO ₂ 排出量の削減	事業所全体	873,457.9	kg-CO ₂	855,988.7	940,395.2	91.0%	△
		総売上高比	703.3	kg/百万円	508.0	558.1		
④	廃棄物総排出量の削減	一般廃棄物	814.9	kg	798.6	652.1	122.5%	○
	建築廃材のリサイクル率の向上	建築廃材	85.6	%	87.6	86.8	99.1%	△
⑤	廃棄物最終処分量の削減	最終廃棄物	758.58	t	751.0	867.8	86.5%	△
		総売上高比	0.6	t/百万円	0.4	0.5		
⑥	排水量の削減	上水、地下水	261.0	m ³	255.8	292.0	87.6%	△
		総売上高比	0.2	m ³ /百万円	0.7	0.2		
⑦	環境保全意識の向上	社員教育	2	回/年	2	2	100.0%	○
		緑化活動	1		1	1	100.0%	○
⑧	地域環境活動	ボランティア活動	27	回/年	5回以上	25	100.0%	○
⑨	公害及び苦情ゼロの継続	公害・苦情件数	0	件/年	0	0	100.0%	○

※○:達成率≥100%、△:100%>達成率≥75%、×:達成率<75%

※2020年度より、購入電力の二酸化炭素排出係数は、2019年度実績値を使用

東北電力(株)0.521kg-CO₂/kWh、(株)おトクでんき0.506kg-CO₂/kWh、(株)ハルエネ0.509kg-CO₂/kWh

5. 主な環境経営活動計画の内容

(株)スパット北上は建設業と産業廃棄物処理業を主業務としています。水の使用は生活用水・洗車・現場及び場内の散水。エネルギーの使用は、営業車・運搬車の燃料、重機・機械等の燃料、場内照明、事務所内の照明、冷暖房、OA機器の使用です。

No.	環境経営目標	環境経営活動計画
①	総エネルギー投入量の削減	<p>【事業所における取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・残業時間の短縮及びノー残業デーの推進 ・事務所内照明の間引き点灯及び休憩時間の消灯 ・エアコンフィルターの清掃を定期的に行う。 ・事務所内の温度管理(夏27℃、冬21℃) ・パソコンの省エネモードを活用する。 <p>【場内における取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場内照明の点灯時間の管理の徹底 ・受入量が少ないときは機械の稼働を停止する
	購入電力	<p>【重機、機械類の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイドリング運転の禁止 ・作業量に合った機械の選定(過負荷運転の防止) ・省燃費運転の標準化(携帯カード、勉強会の実施) <p>【運搬車、営業車の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常点検、整備の実施 ・急発進、急加速、急ブレーキの禁止 ・暖気運転は冬場のみ5分とし、その他は暖気運転はしない ・ガソリンの削減を目指す(まとめ運送の計画) ・不必要な積荷を降ろし、車両を軽くする
②	水資源投入量の削減	<p>上水、地下水</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗い物をするときは水を出しっぱなしにしない ・場内の散水は状況に応じてこまめに調整する ・洗車手順の標準化 ・雨水のタンクの新設 ・洗剤等は環境に負荷の少ないものを使用する。
③	CO ₂ 排出量の削減	<p>二酸化炭素</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ ①に準ずる ・オフィスの緑化を図る
④	廃棄物総排出量の削減	<p>一般廃棄物 オフィスごみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダンボール紙類はリサイクル回収する ・消耗品はグリーン購入対象商品や詰替え可能品を積極的に購入する ・分別、リサイクル可能な事務用品を購入する ・両面印刷または、縮小コピーの活用やフォーマットの見直し ・FAX受信文書のPC管理(必要文書のみ印刷) ・社内文書は回覧または掲示する。PDF化して共有フォルダを活用する。 ・会議資料はプロジェクター投影しペーパーレス化する。チャットワークも活用して、オール電子化する。
⑤	廃棄物最終処分量の削減	<p>最終廃棄物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分別を徹底し再資源化を図る ・廃棄物の再資源化品目の拡大 ・プラスチック類の再資源化施設の推進 ・ガラスくずの再資源化の改良
⑥	排水量の削減	<p>上水、地下水</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ ③に準ずる
⑦	環境保全意識の向上	<p>社員教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社員教育の実施 ・法令を遵守した有資格者配置
⑧	地域環境活動	<p>緑化活動 ボランティア活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県緑化推進委員会への募金及び、植樹 ・地域活動への参加 ・地域・社内環境イベントの開催 ・担い手育成事業への参加
⑨	公害及び苦情ゼロの継続	<p>公害・苦情件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民への配慮、作業説明(文書、挨拶廻り) ・工事看板設置による情報公開

6. 環境経営活動の取組み結果の評価及び次年度の取組み内容

今期は、エネルギー、オフィスゴミの削減及びCO₂排出量の削減を目標として各部門毎に取り組みました。全体の取り組みとしては、下記の内容で的確に実施されたと評価します。

No.	環境経営目標	取組結果の評価
①	総エネルギー投入量の削減	<p>購入電力</p> <p>【事務所における取組】 今年度は廃プラスチック類(発泡質)の減容施設の稼働が増加と、場内照明やパソコンの増設等設備増加により大幅に購入電力が増加しました。休み時間の消灯、間引き点灯、室温管理は前年度に引き続き的確に実施できました。猛暑が続く中、温度設定を28℃のままにし、作業効率が低下するのは避けたいため、目標設定を1℃低くし、温湿度計を見ながら臨機応変に対応することとします。コロナ禍も2年目となりましたが、換気を常に行いながらの業務だったため、空調調整が困難でした。残業は長引かせず早めに帰宅する意識が社員に根付いてきたことが見受けられます。ノー残業デーの実施が実現できている部署</p> <p>【場内における取組】 場内照明の点灯時間管理、適正な機械の稼働等、取組は的確に実施されました。 売上比では目標65.3kwh/百万円、実績96.8kwh/百万円で31.5kwh増加となりました。</p> <p>化石燃料</p> <p>【重機、機械類の取組】 アイドリング運転禁止、適正機械の選定、エコドライブの啓蒙活動等の取組は的確に実施しましたが、大型工事の増加により、目標は達成出来ませんでした。 灯油は主に暖房用として使用しました。コロナ禍で、常時換気を行いながらの業務だったため、室温の保持が難しく、個人用暖房器具を使用するものが増えたため、増加となりましたが売上高比では0.1%削減となりました。ガソリンは散水車・発電機等小型機械に使用。 売上比ではLPGは同数値、灯油は0.1%削減、軽油11.0%増加、ガソリン0.19%増加となりました。</p> <p>【運搬車、営業車、通勤車の取組】 日常点検、無駄なアイドリングの禁止、エコドライブの実施等、的確に実施されましたが、積替え保管施設の利用拡大により、運搬車両は削減目標を達成することが出来ませんでした。運行スケジュール管理方法が確立し、空荷走行の禁止や積み合わせ走行等は継続して取り組んでいきます。営業車両・通勤車両に関しては、コロナ禍もあり、乗り合い等少なくなりましたが、営業訪問計画を立て、行ったり来たりすることが無いように今後も取り組んでいきます。 運搬車は売上比で目標53.7%/百万円、実績58.5%/百万円で4.8%増加となりました。 営業車・通勤車は売上比で目標14.9%/百万円、実績15.0%/百万円で0.1%増加となりました。</p>
②	水資源投入量の削減	<p>地下水</p> <p>【地下水使用量の削減】 事務所内の節水活動の継続、場内散水量の調整及び時間の短縮等、的確に実施されましたが大型工事の増加で持ち出しの水使用量が増加したため、削減目標は達成出来ませんでした。 売上比で目標0.2%/百万円、実績0.2%/百万円で昨年と同数値となりました。</p>
③	CO ₂ 排出量の削減	<p>CO₂排出量</p> <p>※ ①に準ずる 売上比で目標508.0kg-CO₂/百万円、実績558.1kg-CO₂/百万円で50.1kg-CO₂増加となりました。</p>
④	廃棄物総排出量の削減	<p>一般廃棄物 オフィスゴミ</p> <p>紙類のリサイクル、消耗品の削減、分別・リサイクル可能な事務用品の購入等的確に実施されました。特に金属類・紙類(冊子、ダンボール含む)は、ほぼリサイクルされました。手作り弁当やマイ水筒持参も継続して推奨していきます。書庫の整理等行った際に大量にごみが発生してしまったので、一度にやらず、都度整理出来るようにします。 両面印刷、縮小印刷の活用、FAX受信文書のPC管理、社内文書の削減、ファイルの共有等、的確に実施されましたが、内部残存物の廃棄物回収の受注が増加し、目標値を達成することが出来ませんでした。公共工事の受注や大型工事の受注により工事関連書類印刷、積算物件の図面印刷や研修資料印刷等発生することが考えられますが、可能な限り電子データのまま使用していきたいと思っております。 事務用品、消耗品類は可能な限りグリーン購入対象商品や詰替え可能商品を選択するように努めました。 売上比で目標0.47%/百万円、実績0.38%/百万円で0.09%削減となりました。</p>
⑤	廃棄物最終処分量の削減	<p>最終廃棄物</p> <p>【最終処分量の削減】 廃棄物の分別の徹底、作業員教育は的確に実施されましたが元請工事で分別不可能ながれき類が多く排出され、目標達成出来ませんでした。遠方現場の廃棄物は、帰り荷を積んで自社のリサイクル施設に搬入したりするなど、遠方だと最終処分品目になるものも工夫してリサイクルに回しました。今後も廃棄物は再資源化を原則とし、分別を徹底します。元請業者や下請業者にも理解と協力を得られるよう、取り組んでいきます。 売上比で目標0.4t/百万円、実績0.5t/百万円で0.1t増加となりました。</p>
⑥	排水量の削減	<p>地下水</p> <p>※ ③に準ずる 売上比で目標0.7m³/百万円、実績0.2m³/百万円で0.5m³削減となりました。 中和剤を適宜使用し、排水の際の水質に留意しています。運搬車輻にもオイル吸着マットを搭載。</p>
⑦	環境保全意識の向上	<p>社員教育</p> <p>技能講習と特別教育に関しては、有資格者の不足等、状況を見つつ受講させます。 社外教育は講習会等積極的に参加しました。また、社内教育も年2回開催できました。</p>
⑧	地域環境活動	<p>緑化活動 ボランティア活動</p> <p>職場体験学習や施設見学の受け入れ、高校生への就職指導等も行い、担い手育成活動に参加しました。 地域清掃活動及び除雪ボランティア活動、イベント支援を行いました。</p>
⑨	公害及び苦情ゼロの継続	<p>公害・苦情件数</p> <p>・近隣住民への配慮、作業説明(文書、挨拶廻り)を行いました。 ・工事看板設置による情報公開を徹底しています。</p>

■ 次年度の取組み内容

今年度は、発泡質プラスチック類減容機の稼働が増加したことや場内照明・パソコン・加湿器の増設、または個人用暖房器具の個人利用増加により、電力使用量削減目標未達率が著しく低下しました。化石燃料使用量も、大型工事の受注数と売上高の増加率を考慮すれば、エネルギー使用量や廃棄物発生量等が増加したことも納得が行きますが、目標未達となった項目が多い年度となってしまいました。再度、勉強会などの機会を設け、環境経営目標の周知と取組の徹底に努めます。

7. 環境関連法規類の遵守

1. 関連法規類の周知活動

- ① 廃棄物の適正処理を行うため、法改正に伴う罰則事項・行政処分に対応するために、関係者を説明会に参加させ、また、マニフェスト管理についても同様に関係者を参加させます。
- ② 新入社員に関連法規の研修に参加させます。

2. 関連法規類の遵守状況確認

- ① 月に1回ミーティングを開催し、管理者が違反の有無の確認をし、代表者に報告しています。違反があった場合、全社をあげて再発防止について話し合います。
- ② 苦情受付簿を備え付け、地域住民からの苦情等を真摯に受止め改善に努めます。また、地域の行事や環境整備に積極的に参加し、情報提供してもらおうと同時に住民との信頼関係を築けるように努めます。
- ③ 関連法規遵守状況チェック表で、適正処理、処理施設の処理能力・有効期限の確認をする。また、処理施設・能力等に変更がある場合、申請許可要件になることを留意する。収集運搬は種類、有効期限の確認をします。
- ④ 上記の結果を踏まえ毎年、法規類の遵守についての推進会議を開催します。

3. 関連法規類の遵守状況

- ① 社内推進会議に於いて確認した結果、環境関連法規類の違反はありませんでした。
- ② その他、関連する法律・条令等の違反はありませんでした。
- ③ マニフェスト管理が適正に管理されていることを代表者が確認しました。
- ④ 関連機関及び住民からの苦情・訴訟等は有りませんでした。

8. 代表者による全体の取組状況の変化及び改善に向けて

項目	評価	見直し指示
環境経営方針	私たちが持つ強い組織力と全ての経営資源を持って地域に貢献していきましょう。 行動指針を4Rから6Rに変更しました。	コロナ禍での制限は様々掛けていますが、人材育成と環境配慮は最優先して取り組んでください。 地域とのコミュニケーションもさらに密に取ってください。
環境経営目標	売上高や工事規模の変動が大きい中、的確に取り組み、報告してくれていると感じています。	環境経営目標は維持継続するが、新入社員の方々との知識の差を無くしていくため、改めて勉強会を開いて、取組意識の向上も図りましょう。
実施体制	PDCAがしっかり回されていると評価します。 問題が起きる前に未然に防げるよう、各自報連相しやすい環境を構築すること。	実施体制は維持継続する。
その他		
全体評価	<p>取組状況を見るに、活動目標については的確に実施されていると評価します。個人個人の行動が必ず数値として現れてきます。現状に甘んじず、最適な方法を模索していきましょう。</p> <p>目標を達成出来たとき、自分たちの自信に繋がります。全社的に高いアンテナを張り、現場作業での工夫や新しいアイデアをもっともっと出しあえる環境を整え、具現化して行きましょう。環境活動の一環として意識しなくても行動できるよう努めてください。全員で協力して取り組んでいきましょう。</p> <p>地域住民の皆さんからの応援があり、我々は事業活動を行えます。誠実な行動が次の仕事を生むと確信しております。地域資源に興味を持ってコミュニケーションを取っていきましょう。</p>	

9. 事業活動の内容

主な業務内容

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| ■ 解体工事 | 一般住宅及びビルディングその他構造物の解体 |
| ■ 産業廃棄物処理業 | 一貫した管理体制で解体から最終処分までの適正処理 |
| ■ 宅地造成・舗装工事 | 一般住宅の宅地造成・舗装から大規模造成・舗装 |
| ■ 再生路盤材製造販売 | コンクリート・アスファルト廃材を40mm以下に破碎し、製造販売 |
| ■ スーパーソル製造 | 廃ガラス発泡資材の製造販売 |

主要設備

- | | | | |
|------------------|----|-----------------|-----|
| ■ 重機 | | ■ アタッチメント・中間処理機 | |
| ◆ 0.20㎡解体併用機 | 3台 | ◆ 油圧ブレード | 2基 |
| ◆ 0.28㎡解体併用機 | 4台 | ◆ 鉄骨カッター | 2基 |
| ◆ 0.5㎡解体併用機 | 5台 | ◆ 木造解体用グラブ | 7基 |
| ◆ 0.80㎡解体併用機 | 8台 | ◆ コンクリート大割破碎機 | 5基 |
| ◆ 23m級解体専門機 | 1台 | ◆ コンクリート小割破碎機 | 2基 |
| | | ◆ 木材等軟質材切断機 | 2基 |
| | | ◆ 移動式二軸破碎機 | 1基 |
| ■ 車輜 | | ◆ 木屑破碎機 | 2基 |
| ◆ 2tダンプトラック | 1台 | ◆ がれき類破碎機 | 1基 |
| ◆ 小型脱着コンテナ車 | 2台 | ◆ 廃プラ減容機(発泡質) | 1基 |
| ◆ 4tダンプトラック | 4台 | | |
| ◆ 中型脱着コンテナ車 | 6台 | | |
| ◆ 2.9t吊り車載式クレーン車 | 1台 | ■ ◆ 乗用車 | 19台 |
| ◆ 10tダンプトラック | 2台 | うちハイリフト車 | 9台 |
| ◆ 大型脱着コンテナ車 | 2台 | ◆ 軽トラック・軽ワゴン | 8台 |
| ◆ 大型トレーラー | 1台 | | |
| ◆ 大型チップ輸送車 | 1台 | | |

9. 事業活動の内容

許可の内容

許可名	許可番号・有効年月日	種類・処理能力
産業廃棄物処分業 最終処分(安定型埋立)	岩手県知事許可 第00342033221号 設置許可番号 衛薬第10-21号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	廃プラスチック、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 埋立容量=28,375m ³ 残余容量=995m ³ (R3年4月1日基準)
産業廃棄物処分業 中間処理(減容施設)	岩手県知事許可 第00342033221号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	廃プラスチック類(廃発泡スチロールに限る) =0.1688t/日
産業廃棄物処分業 中間処理(破碎施設Ⅰ)	岩手県知事許可 第00342033221号 設置許可番号 第103082-14号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	木くず=38.4t/日
産業廃棄物処分業 中間処理(破碎施設Ⅱ)	岩手県知事許可 第00342033221号 設置許可番号 第105082-20号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	がれき類(アスファルト廃材に限る) =480t/日
産業廃棄物処分業 中間処理(破碎施設Ⅲ)	岩手県知事許可 第00342033221号 設置許可番号 第114082-7号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類=40t/日
産業廃棄物処分業 中間処理(破碎施設Ⅳ)	岩手県知事許可 第00342033221号 設置許可番号 第117082-18号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	がれき類=1400t/日 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず =952t/日
産業廃棄物処分業 中間処理(破碎施設Ⅴ)	岩手県知事許可 第00342033221号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	木くず=4.72t/日、廃プラスチック類=4.85t/日 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず=4.87t/日
産業廃棄物処分業 中間処理(破碎施設Ⅵ)	岩手県知事許可 第00342033221号 設置許可番号 第119082-5号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	木くず=176.4t/日 廃プラスチック類=112.24t/日 繊維くず(廃置に限る)=38.48t/日
産業廃棄物収集運搬業 (岩手県) 積替え・保管を含む	岩手県知事許可 第00312033221号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鉛さい、がれき類、ばいじん 積替え・保管：廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず、コンクリート及び陶磁器くず、がれき類
産業廃棄物収集運搬業 (宮城県)	宮城県知事許可 第00400033221号 令和3年7月22日～令和8年7月21日	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
産業廃棄物収集運搬業 (秋田県)	秋田県知事許可 第00507033221号 令和4年4月25日～令和9年4月11日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鉛さい、がれき類、ばいじん
産業廃棄物収集運搬業 (青森県)	青森県知事許可 第00201033221号 平成30年1月10日～令和5年1月9日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鉛さい、がれき類、ばいじん
特別管理産業廃棄物収集運搬業 (岩手県)	岩手県知事許可 第00352033221号 平成30年11月13日～令和5年11月12日	感染性産業廃棄物、廃石綿等
一般廃棄物処分業 (北上市)	北上市 第539号 令和3年10月26日～令和5年10月25日	木くず、ガラスくず及び陶磁器くず、がれき類
一般廃棄物収集運搬業 (北上市)	北上市 第512号 令和2年7月4日～令和4年7月3日	一般廃棄物
一般廃棄物収集運搬業 (奥州市)	奥州市 第101号 令和4年4月1日～令和6年3月31日	北上市内にて収集した一般廃棄物のうち特定家庭用機器再商品化法第2条第4項に規定する特定家庭用機器の収集運搬に限る。
一般貨物自動車運送事業	東北運輸局 東自貨第248号 令和2年9月18日～	
建設業 (土木、舗装、とび・土工、解体)	岩手県知事許可(特-4)第4184号 令和4年6月8日～令和9年6月7日	

※積替え・保管施設の概要は次頁

9. 事業活動の内容

許可の内容(積替え・保管施設の概要)

所在地:岩手県北上市村崎野14地割63番3の一部、63番4、63番7、63番11の一部、63番14及び63番16

産業廃棄物の種類	保管高さ(m)	保管面積(m ²)	保管体積(m ³)	保管重量(t)	備考
がれき類 (コンクリート廃材及びアスファルト廃材に限る)	1.50	120.00	153.00	226.44	屋外保管
がれき類	-	48.00	72.00	106.56	屋内保管
廃プラスチック類	-	52.00	54.00	18.90	屋内保管 ※ ¹
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	-	52.00	54.00	54.00	屋内保管 ※ ¹
廃蛍光管 (ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、金属くず、廃プラスチック類の混合物(水銀使用製品産業廃棄物を含む))	-	6.70	8.00	2.90	屋内保管 鉄製コンテナ使用
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず (廃石膏ボードに限る)	-	36.00	54.00	54.00	屋内保管
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず (廃石膏ボードに限る)又はがれき類	-	48.00	72.00	72.00 ※ ² 106.56 ※ ³	屋内保管 廃石膏ボードとがれき類の同時保管は行わない
金属くず	-	15.00	6.00	6.78	屋内保管 金属メッシュかご使用
木くず	-	52.00	54.00	29.70	屋内保管 ※ ¹
紙くず	-	36.00	28.00	8.40	屋内保管 ※ ¹
繊維くず	-	36.00	28.00	3.36	屋内保管 ※ ¹
廃油	-	8.00	1.50	1.35	屋内保管 ドラム缶使用

※¹ 保管容量の範囲内で、鉄製コンテナ、金属メッシュかご及びフレコンバックを組合わせて使用

※² 廃石膏ボードを保管する場合

※³ がれき類を保管する場合

10. 処理実績

受託した産業廃棄物の処理量

2020年（R2年8月～R3年7月）

(1) 産業廃棄物

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量t	
収集運搬	がれき類		13417.06	
	木くず		3777.71	
	ガラス・陶磁器くず		329.88	
	廃プラスチック類		697.28	
	金属くず		16.50	
	紙くず		35.14	
	繊維くず		40.70	
	廃石膏ボード		848.32	
	燃え殻		114.63	
	ばいじん		189.92	
	廃油		2.98	
	水銀使用製品廃棄物		0.76	
	安定型混合廃棄物		0.81	
	無機性汚泥		16.11	
	有機性汚泥		20.36	
	【特管】廃石綿		6.80	
【特管】廃油	0.00			
収集運搬量合計			19514.96	
中間処理	がれき類	破砕	24939.51	
	木くず	破砕	6751.74	
	ガラス・陶磁器くず	破砕	133.67	
	廃プラスチック類	破砕・減容	270.73	
	繊維くず	破砕	19.52	
	うち再資源化等 うち再資源化等	がれき類	再生砕石	24939.51
		木くず	燃料チップ材	6751.74
		ガラス・陶磁器くず	スーパーソル原料、再生砂	4.99
		廃プラスチック類	破砕後焼却処理委託(熱利用)	11.93
		繊維くず	破砕後焼却処理委託(熱利用)	1.51
再資源化等量小計			31709.68	
中間処理合計			32115.17	
最終処分	がれき類	(安定型最終処分場)	265.16	
	ガラス・陶磁器くず	(安定型最終処分場)	150.08	
	廃プラスチック類	(安定型最終処分場)	323.26	
	金属くず	(安定型最終処分場)	2.05	
最終処分量合計			740.55	
中間処理後の産業 廃棄物	最終処分	ガラス・陶磁器くず	破砕後安定型埋立(委託)	88.10
		廃プラスチック類	破砕後安定型埋立(委託)	116.87
		廃プラスチック類	破砕後焼却(委託)	165.91
		繊維くず	破砕後焼却(委託)	10.16
		がれき類	破砕後安定型埋立(委託)	4.44
	最終処分量小計			385.48
	再資源化等 再資源化等	がれき類	販売 再生砕石	24939.51
		木くず	販売 燃料チップ材	6751.74
		ガラス・陶磁器くず	スーパーソル原料、再生砂	4.99
		繊維くず	破砕後処理委託(焼却熱利用)	1.51
		廃プラスチック類	破砕後処理委託(焼却熱利用)	11.93
		金属くず(鉄筋)	処理委託(金属原料)	366.47
		発泡減容インゴット	処理委託(プラ原料)	0.00
再資源化等量小計			32076.15	
中間処理後処分量合計			32461.63	

受託した産業廃棄物の処理量

2020年（R2年8月～R3年7月）

(2) 一般廃棄物

(i) 収集運搬

廃棄物の種類		単位	収集運搬量
事業系	可燃ごみ	t	344.93
	不燃ごみ		
	資源ごみ（	t	12.12
	資源ごみ（		
	その他：		
	その他：		
合計		t	357.05
家庭系	可燃ごみ	t	175.44
	不燃ごみ	t	7.42
	資源ごみ（		
	資源ごみ（		
	その他：がれき類	t	277.00
	その他：	t	
合計		t	459.86
し尿・汚泥		t	

(ii) 中間処理

廃棄物の種類		処理方法等	単位	処理量・処分量
中間処理	可燃ごみ		t	
	不燃ごみ		t	
	資源ごみ（			
	資源ごみ（			
	その他：木くず	破碎	t	13.24
	その他：がれき類	破碎	t	0.10
	その他：木くず	販売 燃料チップ材	t	13.24
	その他：がれき類	販売 再生砕石	t	0.10
	再資源化			
小計			t	13.34
合計			t	13.34
中間処理後の最終処分	その他：			
	その他：			
	合計		t	

(iii) 最終処分

廃棄物の種類	処理方法等	単位	処分量
不燃ごみ			
焼却灰			
その他：			
その他：			
合計		t	

受託した産業廃棄物の処理量

2020年（R2年8月～R3年7月）

(3)再生資源の回収・収集等

再生資源の種類	単位	回収・収集等運搬量
金属	t	0.07
古紙	t	12.15
廃棄製品		
その他：廃家電	台	247
その他：		
	t	12.22

(4) 再生資源の再資源化等

再生資源の種類	処理又は加工等方法	単位	再資源化量	最終処分量
金属				
古紙				
廃棄製品				
その他：				
その他：				
		t	0	0

工事・業務件数及び設計等の件数

2020年（R2年8月～R3年7月）

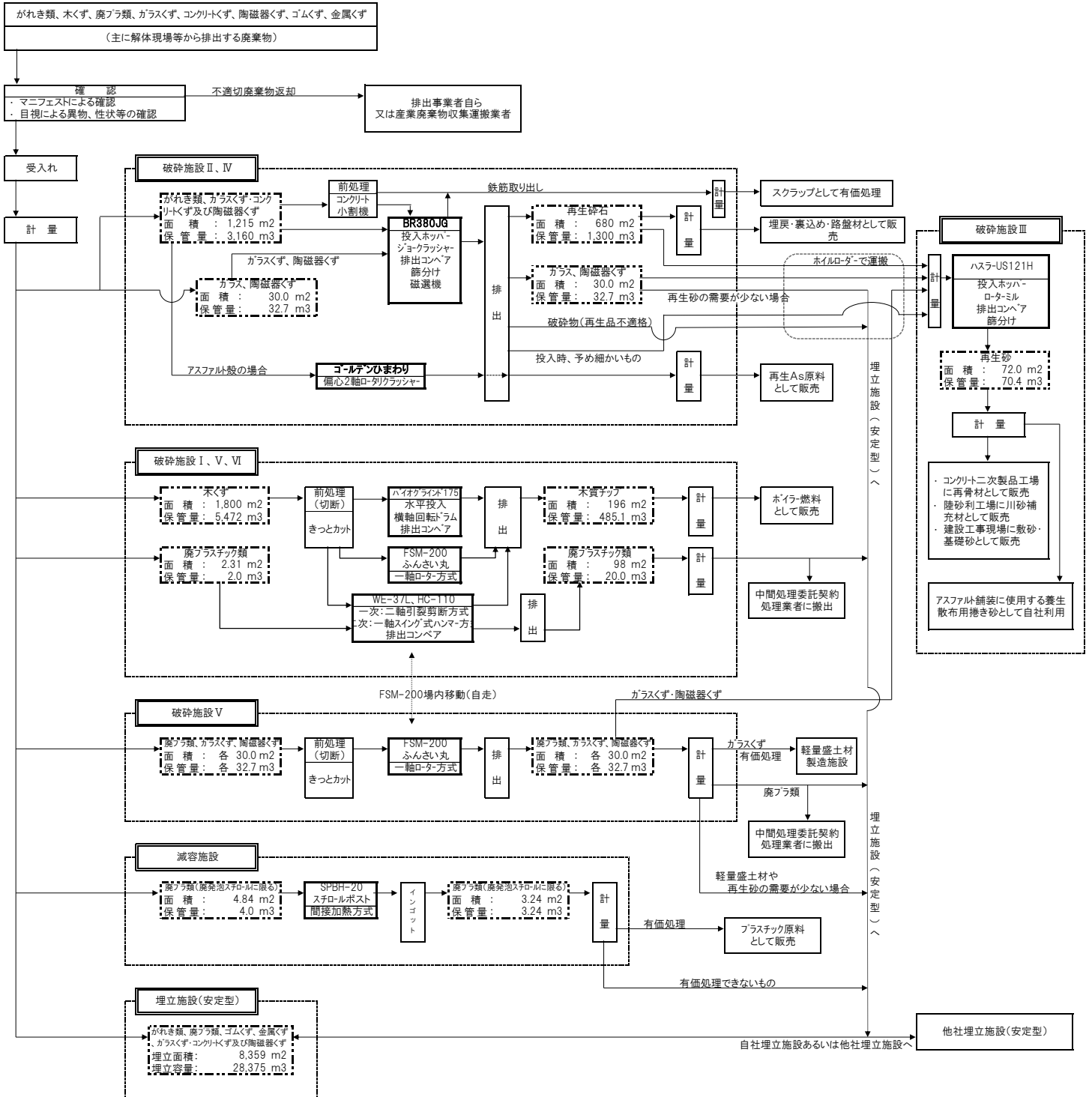
<元請工事・業務等>

工事・業務等の名称	規模(金額)	工事業務等の内容	発注元
解体工事	71 件	内外装材撤去、重機による解体、基礎解体、整地	公共・民間
	151 百万円		
舗装工事	6 件	掘削、残土処理、オーバーレイ、路盤工、表層工	公共・民間
	5 百万円		
土木工事	6 件	橋梁補修工事、擁壁工、植栽撤去工	公共・民間
	7 百万円		
とび・土工工事	15 件	足場等仮設工事、はつり工事、外構工事、土止め	公共・民間
	20 百万円		
廃棄物処理	14 件	集積工	公共・民間
	4 百万円		
合計	112 件	解体、舗装、土木、とび・土工、廃棄物処理	公共・民間
	187 百万円		

<下請工事・業務等>

工事・業務等の名称	規模(金額)	工事業務等の内容	発注元
解体工事	129 件	内外装材撤去、重機による解体、基礎解体、整地	公共・民間
	1062 百万円		
舗装工事	8 件	掘削、残土処理、オーバーレイ、路盤工、表層工	公共・民間
	3 百万円		
土木工事	1 件	基礎工、水路取替、土止め撤去	公共・民間
	46 百万円		
とび・土工工事	40 件	足場等仮設工事、はつり工事、外構工事、土止め	公共・民間
	43 百万円		
廃棄物処理	17 件	集積工	公共・民間
	3 百万円		
合計	195 件	解体、舗装、土木、とび・土工、廃棄物処理	公共・民間
	1157 百万円		

処 理 工 程 図 (固 定 式)
株式会社スパット北上(北上市稲瀬町上台地内)



11. その他

地域貢献活動

■ 除雪ボランティア

北上市内の保育所や、一人暮らし世帯、身体障害者世帯の除雪活動
地域イベント開催に伴う駐車場除雪活動

■ その他活動

みちのく芸能まつりイベントブース出店及び清掃活動
テクノメッセブース出店
近隣保育園の各種イベント支援
建設業ふれあい事業イベントブース出店
鬼っジョブ～北上おしごとパーク～出店
グランドゴルフ大会開催
和賀川河川敷清掃活動
職場体験実習受け入れ・講師派遣・就職模擬面接指導等の担い手育成活動
道路・河川敷・展勝地等の清掃活動
献血協力活動
北上市内の植樹樹内の除草作業 etc.

■ 募金活動

社団法人岩手県緑化推進委員会「緑の募金」
赤い羽根共同募金
日本赤十字社募金
社団法人日本ユネスコ協会連盟

教育・訓練の実施状況

■ 教育

令和2年8月	車両系建設機械(解体用)運転技能講習
令和2年9月	交通誘導員講習
令和2年10月	チェーンソーによる立木伐木等の講習
令和2年10月	安全大会
令和2年11月	運行管理者講習
令和2年10月	2級土木施工管理技士
令和2年11月	車両系建設機械(整地等)運転技能講習
令和2年12月	解体工事施工技士
令和2年12月	玉掛技能講習
令和3年4月	安全大会
令和3年5月	玉掛技能講習
令和3年6月	安全運転管理者講習
令和3年6月	玉掛技能講習
令和3年6月	石綿使用建築物等解体業務特別教育
令和3年6月	車両系建設機械(つかみ機)運転技能講習
令和3年7月	高所作業車技能講習
令和3年7月	ガス溶接技能講習

問題点の是正処置・予防処置

■ 手順書の改訂

制定から改訂していなかったため、再度見直しをかけた。

緊急事態の想定・訓練・是正の実施状況

■ 緊急事態の想定・訓練・是正

コンクリート破碎施設からの粉じん発生を想定
令和2年11月実施
給油中の燃料流出を想定
令和3年5月実施
木材チップ置場からの出火を想定
令和2年12月実施